



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Show Rotary Cares-『ロータリーの心を』
1997~98年度・国際ロータリーテーマ/グレンW・キンロス会長

『ロータリーの原点』に立ち『新鮮な眼でクラブライフを』
1997~98年度・東京新南ロータリークラブテーマ/武下 朗会長

◎本日の例会

7月25日/第521回例会

☐卓話「歌手生活58年、私の生きざま」

日本歌手協会会長 田端 義夫 氏

☐第2回クラブ協議会「今までの増強、これからの増強」(13:40~15:00)

◎先週報告

7月18日/第520回例会

☐会長報告

- ①東京南クラブ会長和氣清靖さんをお迎え致しました。和氣南クラブ会長より一言ご挨拶をいただきました。
- ②故田島さんの奥様より、20万円のニコニコを頂きました。また、田島さんが生前、熟読されたロータリーに関する「蔵書」を頂きましたので、皆様活用して下さい。

☐幹事報告 8月定例理事会を8月1日(金)例会後開催いたします。

☐親睦活動委員会報告(高須委員長)火曜会のご案内

8月火曜会を8月5日(火)17:30~全日空ホテル37Fアストラルにて開催致します。パネラーとして吉田用親会員より、「HOW TO ENJOY ROTARY ?」のテーマでお話しをして頂きます。新しい会員の皆様をはじめ、大勢の方々のご参加をお待ち申し上げます。

☐出席報告 ●会員69名・出席46名・欠席23名(出席規定免除者1名)

ビジター(6名 敬称略・順不同)/土井 強(大阪南)、佐藤嘉一(東松山)、衛藤隆吉(東京中央)、和氣清靖、河本義正、鎌田 勇(以上東京南)



順不同・敬称略

7月18日/11件 37,000円
97~98年度累計238,432円
多額のご寄付を有難う
ございます。

和氣清靖(東京南)/今年度の新南クラブのご発展をお祈り致します。

荒木昭文/渡部幹事の代役です。皆様宜しくご協力のほどお願い申し上げます。渡邊 治/田辺さん、今年度最初のクラブセミナーよろしくお願ひいたします。大日方真/河原前会長の公私にわたるご指導に感謝して。(感謝のニコニコ忘れていました)。小澁雅亮/暑中お伺い申し上げます。河原勢自/松原さんはこんなに長くはじめてだそうです。ニコニコいたします。松原さんは本年度10回担当します。相澤成憲/青野さん、先日は写真ありがとうございました。25日の協議会出張のため欠席させていただきます。佐々木忠行/本日は早退しますので。宮川弘信/本日は所用の為早退させていただきます。後藤信夫/3年ぶりに受付に座りました。高須康有/本日は、早退致します。申し訳ありません。

7月臨時理事会議事録

と き 97年7月11日(金)例会前11:45~12:15
ところ 東京全日空ホテル 36F ペガサス
出席者 武下、伊部、宮武、関、高須、吉田、梶内、
吉岡、河原、田辺、渡部(敬称略・順不同)

決議事項

1. 新会員候補者2名の推薦入会を承認。
2. 新会員候補者1名の推薦受付を承認。
3. 故田島一郎夫人よりの20万円の寄付の申し出をお受けし、ニコニコボックス会計へ繰入ることを承認。

と き 97年7月18日(金)例会前11:50~12:10
ところ 東京全日空ホテル B1 八雲の間
出席者 武下、伊部、宮武、関、高須、吉田、梶内、
吉岡、河原、田辺、山下(敬称略・順不同)

決議事項

1. 新会員候補者1名の推薦受付を承認。

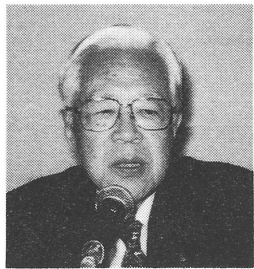
◎次週予定

8月1日/第522回例会

☐卓話予定 インニケーション・スピーチ

「たかが紙、されど紙」

当クラブ会員・(株)ヤマト 取締役 杉山 好一郎 君



田 辺 賢 三 君

ロータリーの諸制度の変遷について

1. 会員資格の変遷

ロータリークラブのもつ最もユニークな特徴は、一業一会員という会員限定の大原則である。

クラブの中に競争意識を持ち込ませないためとした、この一業一会員制は、ポール・ハリス自身の発想から出たもので、この原則に基いて地域社会内のあらゆる職種の代表を網羅しようというのが基本的な構想であった。

しかし、一業一会員という閉鎖制のために、当初からこの制度は幾度となく、攻撃的とされた。

この制度のために入会できなかった人々が、ロータリーを批難して、自分たちのクラブを作るようになった。この限定会員制は、ロータリーの利己主義の表明であり、ロータリー拡大の障害となるのではないかと、との疑問が会員から出され、1913年の全国大会で、この制度の撤廃が討議されたが、大多数のロータリアンは「この制度こそロータリーを格調高きものたらしめている」と主張し、制度の維持存続を決議したのである。

しかし、職業上の競争意識をクラブ内に持ち込む危険さえ無ければ、限定会員制の枠を拡げてよいではないかとの考えが出るに致り初めて、「アディショナル会員」を認めることとした。1915年のことである。

このときのアディショナル会員は、既存正会員の共同経営者又は部下の者ということであったから、一応筋は通っていたが、その後アディショナル会員の枠は緩和と緩和を重ね、今日に致っている。

次に出現したのが、「パストサービス会員」で、既に職業を退いた人たちを、職業分類の枠外で会員と認めたもので、時に1930年であった。

「パストサービス会員」の考えは更に進んで、正会員を長老に格上げし、その職業分類を解放したのが「シニア・アクティブ会員」である。時に1939年。

ここまで来れば一業一会員制の団体とは云いきれない。須らく会員制を簡素化し、実効性ある会員組織にすべきという声が内部から上り、RI理事会は、1968年6月のメキシコ大会に次の提案を出した。

- (1)一業一会員制を廃止し、一業三会員制とする。
- (2)会員の種類は「正会員」と「名誉会員」のみにする。
- (3)正会員は、10年又は15年のロータリー歴の後、職業分類から解放される。

このような提案であったが、大会で否決されて了つた。これと同一或いは類似の提案はその後何回か出されたが、未だに賛成が得られていない。

2. 職業分類表

一業一会員制を有効に機能させる為に必要なものは、科学的に整備された職業分類表である。長い間各クラブが職業分類の拠りどころとして来たのがRI作製の「職業分類の概要 (Outline of classification)」という、88の大分類と小分類に分けたものであったが、1967年、RIはそれを廃止し、新しい職業分類ガイドを作製、採択された。このガイドは、従来の大分類を廃止し、代りに関連事業というグループに分類し、関連事業に所属する会員の総数はクラブ会員総数の10%を越えてはならないとした。同時にRIは、職業分類の管轄権は持ち続けるが、職業分類の設定はクラブが自主的に考慮すべきものとした。

尚、ロータリー創立以来、職業分類は、会員候補者が自営でない場合は、傭い主の事業を反映させることとなっていたが、1989年の制定案89-32により本人が、傭い主のために従事している仕事を反映できるように改訂された。

3. 女性会員

プライベートクラブであるロータリーは創立以来「会員は成年の男子」に限っていた。1973年、ニューヨークのアップパー・マンハッタンRCが女性会員を認めるよう規定審議会に提案して以来、毎回同趣旨の提案が出され、その都度否決されていたが遂に1989年の規定審議会で可決され、女性会員が認められるようになったことは、よく御存知の通りである。アメリカでは既に女性ガバナーも出ている。

4. クラブの地域限界 (テリトリー)

ロータリークラブの地域限界 (テリトリー) とは、クラブの管轄する地域を云い、本来はその地域に事業所をもつ人々の中から、一業種一人づつ代表を選んで、クラブ会員にするのが建て前であった。又、当該テリトリーをコミュニティと考えコミュニティサービスの対象地域と考えたわけである。

ロータリーの初期に於ては、クラブのテリトリーは広大な地域であったので問題はなかったが、拡大が進み、クラブの数が増え新しいクラブに区域 (テリトリー) を割譲して行くに従い、テリトリーは小さくなるのみならず今では、一区域限界を二或るいは三つつのクラブが共有するという時代になった。

又、テリトリーの狭化と共に、都市近辺において職、住分離の傾向が進んで来たので、1968年からはテリトリー内に会員の事業所或るいは住居がある人々の中から会員を選ぶことになった。その後更にテリトリーの所属する市の行政区域内、又は隣接するクラブの区域限界内、又は既存クラブの区域に含まれない隣接地域に事業所か住居のある人々からも会員を選ぶことができることになった。

(次週に続く)

東京新南ロータリークラブ

会長：武下 朗 副会長：山下忠治 幹事：渡部一元
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

<会報委員>

新保 國彦、荒木 昭文、廣瀬 哲久、
青野 信次、宮川 弘信、開発 英基、
田中 武、小杉 眞史、川鍋 二郎、
立林 英昭、吉田 用親、村山 公士

(編集担当順)